



インフォコムグループ 中期経営計画

2010年3月期～2012年3月期

2009年5月現在

当資料で取扱う数値は原則億円単位としており、経営指標や増減率については、億円単位の数値で算出しています。

本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の商標または登録商標です。

© 2009 INFOCOM CORPORATION. All rights reserved.

中期経営計画 インフォコムグループの事業概要

ソリューション・セグメント

大規模顧客のシステム構築運用を受託

- ・帝人G、双日G、MPH
- ・携帯キャリア

大口顧客

製品・分野特化

ニッチトップを目指した製商品を中心としたソリューションの提供

- ・文書管理
- ・特許管理
- ・医療機関、製薬企業向け
- ・緊急通報、コールセンター向け
- ・GRANDIT

ネットワークの構築・運用、及び、新横浜センターでのサーバー運用

- ・大口顧客
- ・パートナー

データセンター

ネットビジネス

インターネット、携帯電話を通じたサービスを消費者へ提供

- ・Eコマース
- CD/DVD、本、ゲーム、アパレル
- ・コンテンツ提供
- 音楽、着メロ、電子書籍

サービス・セグメント

帝人G向け
売上は約2割程度

中期経営計画 (1) 前中期経営計画(06年3月期～08年3月期)及び09年3月期総括

前中期経営計画(06年3月期～08年3月期)

売上高、利益ともに大幅な未達

2008年3月期(前中期計画 実績)

連結売上高: 500億円 314.7億円

連結経常利益: 50億円 4.7億円

計画未達の主要因

- ・成長を牽引すると位置付けた事業計画の未達
- ・品質問題等の事業リスクの顕在化

2009年3月期

事業基盤の一層の強化と成長の実現に注力

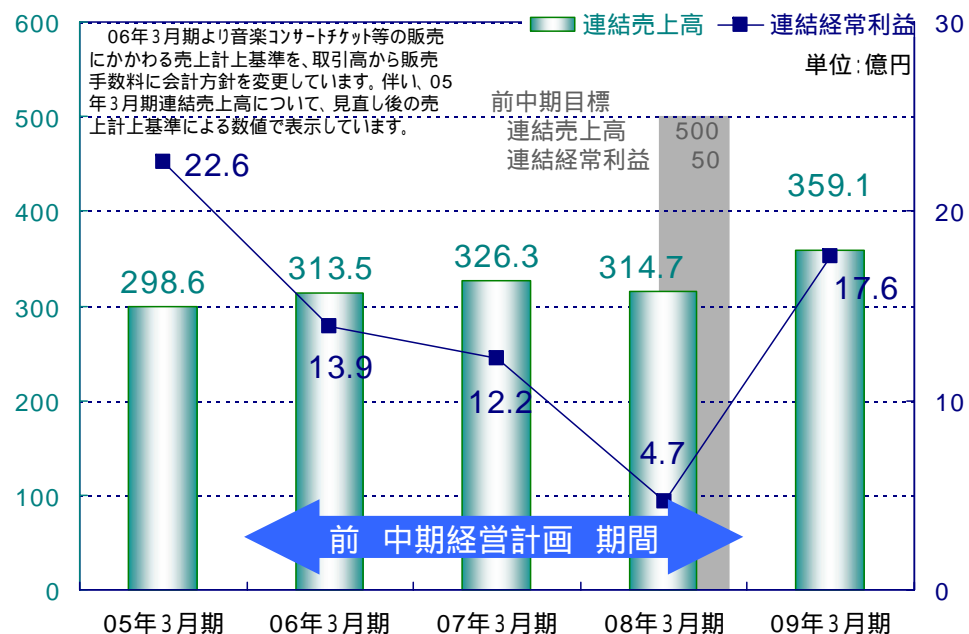
事業基盤の一層の強化

- (1)ソリューション事業の収益力強化
- (2)グループ経営の効率化

成長の実現

- (1)ネットビジネス事業の拡大
- (2)大口顧客案件、ヘルスケア案件の着実な獲得

加えて、経済環境を踏まえたコスト削減を実施
この結果、02年3月期から下落していた収益のV字回復を実現。



新・中期経営計画(10年3月期～12年3月期)

「利益ある成長」の再スタート

2009年5月現在

当資料で取扱う数値は原則億円単位としており、経営指標や増減率については、億円単位の数値で算出しています。

本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の商標または登録商標です。

© 2009 INFOCOM CORPORATION. All rights reserved.

中期経営計画 (2) 環境認識

国内IT市場環境

2008年の金融危機に端を発した世界同時不況により、景気下降は継続
本中期計画中的での景気回復が予想されるが、時期、規模は依然として不透明
SaaS型事業の基盤整備、市場認知・浸透は加速化

市場環境認識

企業向け市場:

- ・景気低迷によりIT投資削減、運用コスト見直しの傾向が継続
- ・ガバナンス、コンプライアンス、情報漏洩対策等 リスクマネジメント領域への投資は堅調

医療・公共向け市場:

- ・医療制度改革の進展や、政府主導でのIT戦略投資の期待もあり堅調
- ・健康管理志向の広がり、医療機関における経営効率化志向の浸透

個人消費者向け市場:

- ・景気低迷は個人消費にも影響するが、ネットビジネス全体としての市場は拡大

2009年5月現在

当資料で取扱う数値は原則億円単位としており、経営指標や増減率については、億円単位の数値で算出しています。

本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の商標または登録商標です。

© 2009 INFOCOM CORPORATION. All rights reserved.

中期経営計画 (2) 環境認識

国内IT市場予測に関連したトピックス

世界的経済危機を反映した国内製品別IT市場予測 09年4月IDC Japan

- ・2009年 国内IT市場は景気後退の影響を強く受け、前年比成長率マイナス3.8%と予測。
- ・サーバー、PCなどハードウェア市場の大幅なマイナス成長が主因。2009年 ハードウェア市場は、前年比成長率マイナス11.0%となる。
- ・これまで高い成長を遂げてきたソフトウェア市場も、ハードウェア市場の減速の影響で、2009年は前年比成長率マイナス0.5%と予測。

政府の戦略本部が3か年計画 3兆円規模で投資拡大 09年4月9日

- ・政府のIT戦略本部が景気刺激とデジタル化による生活の利便性向上を目指した「デジタル新時代に向けた新たな戦略 3か年緊急プラン」を決定した。
- ・電子政府や医療、教育分野を中心に官民が今後3年間で3兆円規模でIT関連投資を拡大し、50万人の雇用創出を目指す。
- ・具体的なデジタル推進策例
 - ・ 住民票の転入出届や年金記録確認などがインターネット上で可能な「国民電子私書箱」の開設
 - ・ 医師不足に対応したネットによる遠隔地診断
 - ・ デジタル教科書などITを活用した最先端の教育モデル推進

2009年5月現在

当資料で取扱う数値は原則億円単位としており、経営指標や増減率については、億円単位の数値で算出しています。

本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の商標または登録商標です。

© 2009 INFOCOM CORPORATION. All rights reserved.

中期経営計画 (3) 新中期経営計画 策定方針

中期経営計画期間中(2010年3月期～2012年3月期)に景気は回復基調に戻ると予測。但し、時期は不透明。
2011年度の数値目標を設定しその過程については各年度毎に設定する。
不況の中、収益力を確保しつつ成長に向けた基盤整備を進める期間と位置付ける。

不況下でも成長が狙える領域で成長を加速する。
成長を期待可能な領域に経営資源を集中する。

現在展開している事業の拡大を成長の基本と考える。
M&A等の積極的検討は進めるが、計数計画には織り込まない。

中期経営計画 (4) 新中期経営計画 基本方針

1. 今般の経済環境を踏まえた収益力の向上
 - コスト抑制の徹底
 - 利益率の一層の向上に向けた構造改革施策の着実な実行
 - 設備・研究開発投資の重点化等、キャッシュフロー重視経営の推進

2. 業容拡大に向けた中期重点分野への経営資源シフト
 - ネットビジネス領域、ヘルスケア領域での新事業を含めた成長加速
 - GRANDIT事業の推進
 - SaaS型事業の展開加速

3. 事業基盤の継続的強化
 - グループ人材の流動化と育成強化
 - 継続的品質向上に向けた管理体制強化及び管理技術の展開推進
 - グループ全体の潜在リスク極小化

2009年5月現在

当資料で取扱う数値は原則億円単位としており、経営指標や増減率については、億円単位の数値で算出しています。

本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の商標または登録商標です。

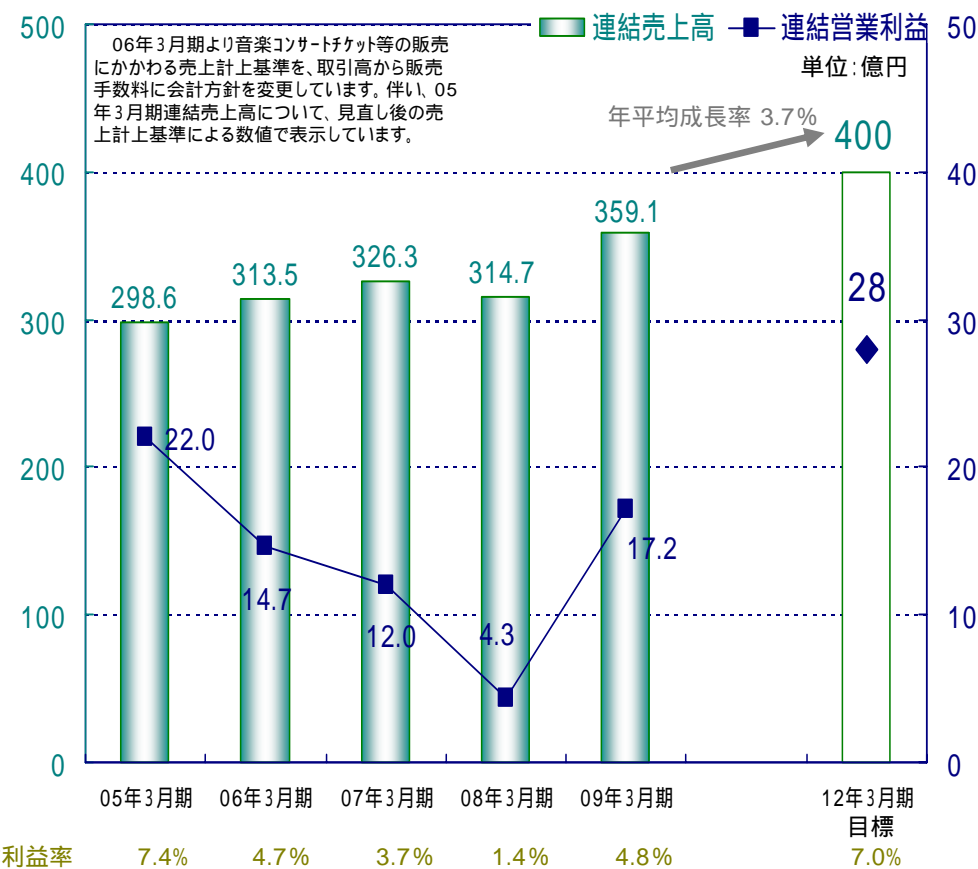
© 2009 INFOCOM CORPORATION. All rights reserved.

中期経営計画 (5) 新中期経営計画 2012年3月期 目標(連結ベース)

「利益ある成長」を持続し、次の成長に向けた基盤整備

単位: 億円

| | 2009年3月期 | 2012年3月期 (目標値) |
|-------|----------|-------------------|
| 売上高 | 359 | 400 |
| 営業利益 | 17.2 | 28.0 |
| 営業利益率 | 4.8% | 7.0% |
| ROE | 4.0% | 10% |



2009年5月現在

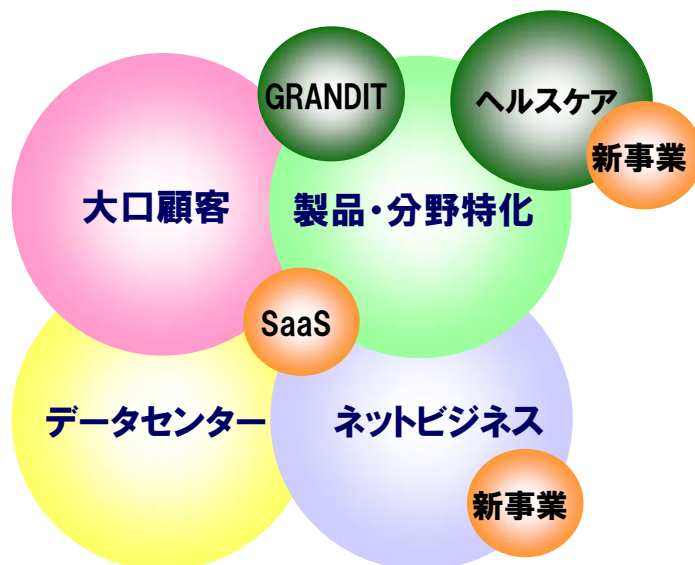
当資料で取扱う数値は原則億円単位としており、経営指標や増減率については、億円単位の数値で算出しています。

本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の商標または登録商標です。

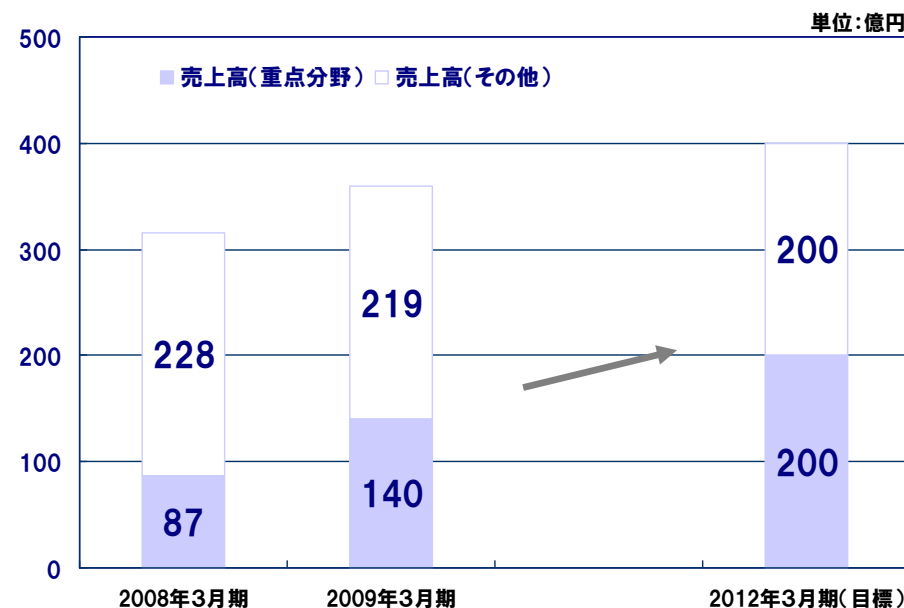
© 2009 INFOCOM CORPORATION. All rights reserved.

2. 中期経営計画 (6) 中期重点分野

| 事業の選択と集中を行い、重点分野に経営資源をシフト | | |
|---------------------------|------------------|--|
| (1) 成長加速 | ネットビジネス ヘルスケア | コンテンツ、eコマースの成長加速と新事業の立ち上げ 病院経営支援、診断支援等新分野への積極展開 |
| (2) 基盤強化 | GRANDIT | 継続的な製品強化により、品質向上と競争力強化を推進 |
| (3) 新ビジネスモデル | データセンター | SaaS型事業立上げ |



重点分野を連結売上高の50%に



2009年5月現在

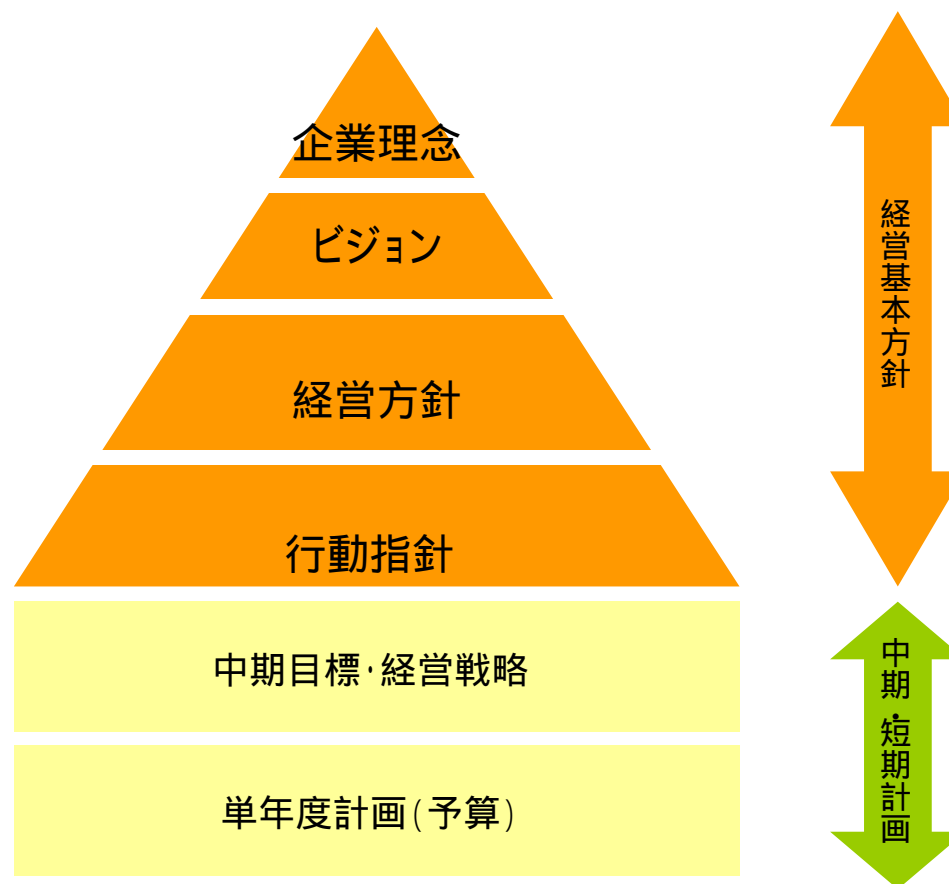
当資料で取扱う数値は原則億円単位としており、経営指標や増減率については、億円単位の数値で算出しています。

本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の商標または登録商標です。

© 2009 INFOCOM CORPORATION. All rights reserved.

中期経営計画 (7) 経営基本方針の見直し

中期計画策定にあたり経営基本方針の見直しを実施



2009年5月現在

当資料で取扱う数値は原則億円単位としており、経営指標や増減率については、億円単位の数値で算出しています。

本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の商標または登録商標です。

© 2009 INFOCOM CORPORATION. All rights reserved.

中期経営計画 (7) 経営基本方針の見直し 企業理念

グループ企業理念

インフォコムグループは、ICTの進化を通じて社会のイノベーションに貢献する。

グループ経営ビジョン

1. 市場、技術の変化を先取りし、自らが常に進化を続けることで、高品質なソリューションと、革新的なサービスを提供し、ビジネスとライフスタイルの変革に貢献する。
2. ソリューションとサービスの事業融合を進め、ICTの新たな活用シーンを次々と創出する特長あるITサービス企業グループを目指す。

グループスローガン

“United Innovation” Infocom Group

【グループスローガンの解説】

「グループ企業理念」の実現に向け、インフォコムグループが一体となって邁進していかうとする姿勢を表現しています。

2009年5月現在

当資料で取扱う数値は原則億円単位としており、経営指標や増減率については、億円単位の数値で算出しています。

本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の商標または登録商標です。

© 2009 INFOCOM CORPORATION. All rights reserved.

中期経営計画 (7) 経営基本方針の見直し 経営方針・社員行動指針

グループ経営方針

- (1) 利益ある成長を持続して企業価値の向上を目指す。
- (2) コンプライアンスを規範とした経営を行う。
- (3) 市場の変化や技術の進化へのスピーディな対応を行う。
- (4) 働き甲斐のある企業を志向し、社員の能力向上に努める。
- (5) 地球環境にやさしいグリーンITを目指す。

グループ社員行動指針

- (1) 倫理優先： 高い倫理感に基づく行動を、何よりも優先する。
- (2) 顧客満足： お客様の立場を常に考えて行動する。
- (3) 挑戦果敢： 変化を恐れず、絶えず新しい価値の創造にチャレンジする。
- (4) 品質追求： ソリューション・サービス両面での品質向上を継続する。
- (5) 自己研鑽： 技術と洞察力に秀でたプロフェッショナルを目指す。

2009年5月現在

当資料で取扱う数値は原則億円単位としており、経営指標や増減率については、億円単位の数値で算出しています。

本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の商標または登録商標です。

© 2009 INFOCOM CORPORATION. All rights reserved.

業績予想等に関する注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

本資料に記載されている業績予想は、平成21年4月28日に公表した弊社の「平成21年3月期 決算短信」、平成21年5月11日に公表した弊社の「新中期経営計画(2010年3月期～2012年3月期)」に関する発表に基づくものです。

2009年5月現在

当資料で取扱う数値は原則億円単位としており、経営指標や増減率については、億円単位の数値で算出しています。

本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の商標または登録商標です。

© 2009 INFOCOM CORPORATION. All rights reserved.

United Innovation infocomgroup

インフォコムグループは、
ICTの進化を通じて
社会のイノベーションに貢献します。

2009年5月現在

当資料で取扱う数値は原則億円単位としており、経営指標や増減率については、億円単位の数値で算出しています。

本資料に記載された会社名、サービス名及び製品名等は該当する各社の商標または登録商標です。

© 2009 INFOCOM CORPORATION. All rights reserved.